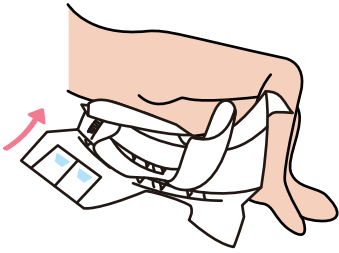


紙おむつの使い方

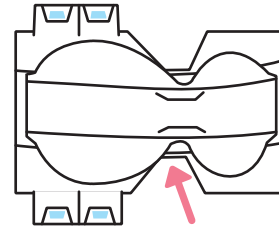
テープタイプとパッド

使い始め



身体を横向きにし、片側を丸めたおむつを入れ込みます。おむつの位置は腰骨より少し上に上のテープを合わせます。

テープタイプとパッドの併用時

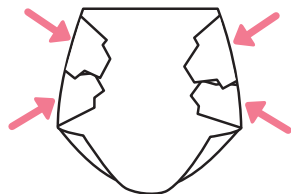


股ぐりを合わせましょう

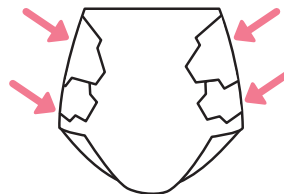
テープタイプの立体ギャザーの内側に入らないような大きなパッドを併用する時は、無理に入れるのではなくパッドの股ぐりを合わせて乗せて使います。

テープの向きに一工夫

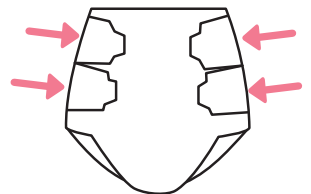
テープを貼る向きを調整すると体にフィットしやすくなります。



拘縮のある方
痩せている方



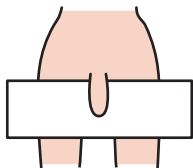
下肢が開いている方へ



ふくよかな方へ

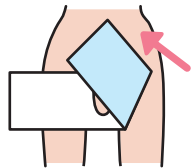
男性に尿取りパッドを巻いて使用する時

STEP1



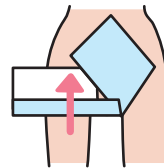
ペニスをパッドの真ん中に合わせます

STEP2



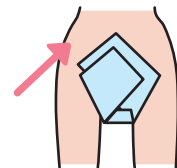
パッドの端を斜め上に折ります

STEP3



パッドの下側を折ります

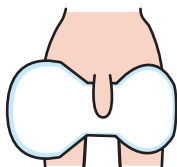
STEP4



パッドの反対側を斜め上に折ります

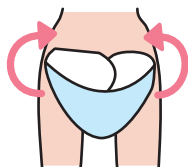
男性に長時間用パッドを巻いて使用する時

STEP1



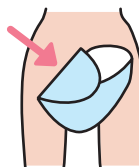
ペニスをパッドのくびれに合わせます

STEP2



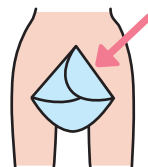
ペニスにくるっと巻きます

STEP3



斜め下に折ります

STEP4



反対側も斜め下に折ります

男性も基本的には女性と同様、巻かないであてた方が快適です。

不快感が原因でパッドを外してしまったり、巻いたパッドがずれ易かったりする方は、巻かずに対応しましょう。

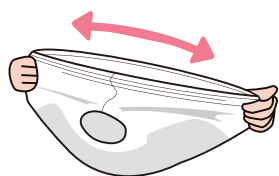
しかし、漏れやすい方やお尻にキズのある方は、上記のように尿量に合わせた大きさのパッドで巻く方法もあります。



紙おむつの使い方

パンツタイプ

使う前



使用前に一度、紙パンツのお腹まわりを前後に伸ばします。伸ばすことで伸縮しやすくなり、履き心地が良くなります。

使った後



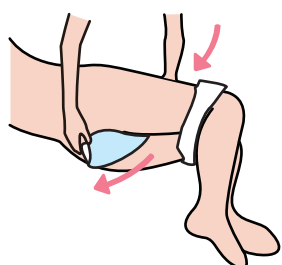
捨てる時は、横のつなぎ目を下側から破いて捨てることができます。上からよりも破きやすいです。



夜間など、起き上がってパッドを交換することが困難な時は、下記のように寝た姿勢でも交換が可能です。

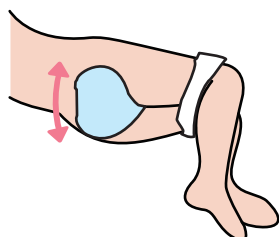
パンツタイプ 寝た姿勢で交換する時

STEP1



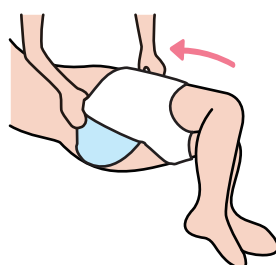
横を向いていただき、二つ折りにしたパッドを通します。

STEP2



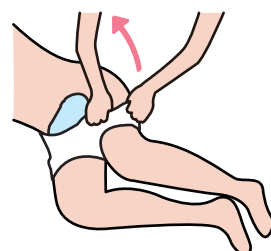
前側・後ろ側のパッドを広げます。

STEP3



上を向いていただいている方から紙パンツを引き上げます。

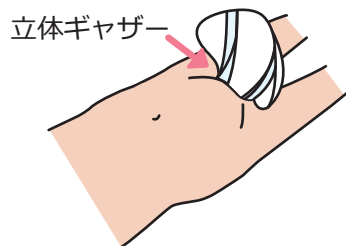
STEP4



反対側を向いていただき、紙パンツを引き上げます。パッド・紙パンツを整えましょう。

紙おむつをあてるときのポイント

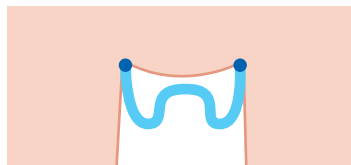
紙おむつをあてる時



パッドとテープタイプの立体ギャザーを足の付け根にあてます。

吸収体の形は使い分けましょう

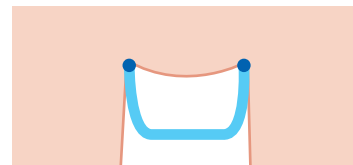
パッド山折り



すき間ができやすい方や、尿がパッドに片寄って吸収しにくい方に有効です。

●は立体ギャザーの位置です。

パッド谷折り



出血や帯下（おりもの）がある方、尿が前側に回りやすい方、男性、便が漏れやすい方に有効です。